
多種多様のレイアウトにとらわれずデータ取得可能/請求処理の負荷を劇的に軽減！！ 請求書のデジタル化サービスを提供開始

Kofax TotalAgility を活用した請求書のデジタル化を実現

株式会社 JIEC(本社:東京都新宿区、代表取締役社長:印南 淳、以下 JIEC)は、RPA ソリューションの一環として、Kofax の Kofax TotalAgility を活用した請求書のデジタル化サービスを開始することを発表します。

1. 背景

近年、各企業では少子高齢化の進展による労働人口の減少といった環境変化を背景に、労働生産性向上を促進させるための「働き方改革」が求められています。「働き方改革」の一環として近年急速に注目・拡大しているのが RPA ですが、RPA を活用した業務効率化の取り組みにおいて、紙データのデジタル化が課題となっています。各企業には取引先ごとに異なる様々なフォーマットの請求書があり、これらの請求書データの読取り・入力作業に多くの手間と労力をかけています。請求書のデジタル化サービスはこのような課題を解決し、業務効率の劇的な向上や、働き方改革の推進を強力に支援します。

2. 請求書のデジタル化サービスの概要

請求書のデジタル化サービスは、スキャンした請求書の各項目を読取りデジタル化するサービスです。また、読取り結果をテキストデータとして出力するため、他の業務システムへデータを容易に引き渡すことができます。これにより請求処理にかかる負荷を劇的に軽減します。

詳細は、サービス紹介ページをご確認ください。

[サービス紹介ページ](https://www.jiec.co.jp/service/erp/digitization_invoice.html)

https://www.jiec.co.jp/service/erp/digitization_invoice.html

3. 請求書のデジタル化サービスの特長

- ① JIEC のノウハウにより、素早く請求書のデジタル化を実現。
- ② 取引先が増えても、レイアウトが増えても手間なく対応。
- ③ 読取り結果はテキストデータとして出力可能。
- ④ Kofax のデータキャプチャソリューションを活用。

◆株式会社 JIEC について

JIEC は、1985 年の創業以来、「プロフェッショナル・サービス」を社是に掲げ、企業情報システムの根幹を支える基盤技術を強みとして、金融・旅行・運輸・通信等の大規模なシステム開発に従事してきました。メインフレーム、ERP、オープン系システムなどの様々なプラットフォームで培った技術力・ノウハウを活かした事業展開を図るとともに、コグニティブ分野などの最先端技術を活用したサービス開発にも注力しています。

詳しくは <https://www.jiec.co.jp/> をご覧ください。

◆Kofax について

Kofax は、オフィス・オペレーションのフロントエンドからバックエンドまでの全工程において、人員および情報過多のプロセスの自動化・デジタル化を実現するソフトウェアおよびソリューションのリーディング・プロバイダです。これにより、カスタマー・エクスペリエンスの飛躍的な向上、オペレーション・コストの削減、コンプライアンス上のリスクの軽減、市場における競争力の強化、そしてさらなる成長と収益性の向上を実現します。Kofax の幅広いソフトウェアおよびソリューションは、クラウド、オンプレミス両方での展開に対応しており、RPA、BPM、マルチチャネル・キャプチャを含む主要な機能を備えています。これまで、金融／保険／政府／ヘルスケア／サプライチェーン／業務プロセス・アウトソーシングなど、様々な分野における 20,000 社以上の顧客に対して優れた投資回収率を提供してきました。また、直販、サービス・プロバイダ、そしてアメリカ大陸／ヨーロッパ／中東／アフリカ／アジア太平洋地域の 60 以上の国における 650 社以上の認定パートナーで構成されるグローバルネットワークを通じて提供されています。

詳しくは <https://www.kofax.jp/> および <https://www.kofax.com/> をご覧ください。

※ Kofax は Kofax の登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先

【お客様からのお問い合わせ先】

株式会社 JIEC

ビジネス企画開発本部 ソリューション企画・販促部

TEL:03-5326-3908

E-mail: pr@jiec.co.jp

【報道関係お問い合わせ先】

経営推進本部 経営推進室

TEL:03-5326-1979

E-mail: pr@jiec.co.jp

【2020 年 4 月 1 日追記】

掲載内容は当時のものです。株式会社 JIEC は、2020 年 4 月 1 日付で SCSK 株式会社と合併したことにより、連絡先等、現在と異なる場合がございますのであらかじめご了承ください。